

第12回県政参画電子アンケートの結果概要

○概要

- 1 アンケート名 県民の健康増進・健康医療の向上に関するアンケート
- 2 実施期間 平成30年2月7日 から 2月19日 9:00 まで
- 3 対象 県政参画電子アンケート会員(972名)
- 4 回答者数 743名(回答率 76.4%)

○実施目的

県では、健康増進計画(健康づくり文化創造プラン)や保健医療計画、医療費適正化計画など健康増進や保健医療に関する各種の計画を策定し、県民の健康の保持・増進、医療の切れ目のない提供や医療費の適正化などを進めているところです。

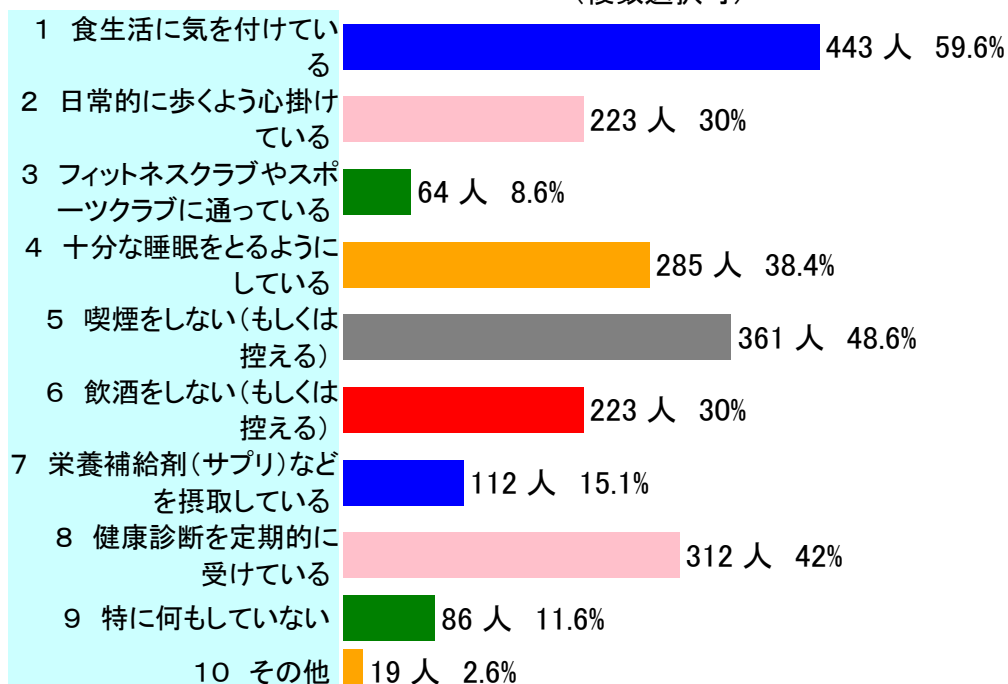
各種計画の改定などにあたり、参考とするためアンケートを実施しました。

<<今回改訂等を行う各種計画>>

- 鳥取県健康づくり文化創造プラン(第3次)
- 第3次鳥取県がん対策推進計画
- 鳥取県自死対策計画 みんなで支え合う自死対策プログラム
- 食のみやこととり ~食育プラン(第3次)
- 感染症の予防のための施策の実施に関する計画(鳥取県感染症予防計画)
- 鳥取県結核対策プラン
- 第2次鳥取県肝炎対策推進計画
- 鳥取県保健医療計画
- 第三期鳥取県医療費適正化計画

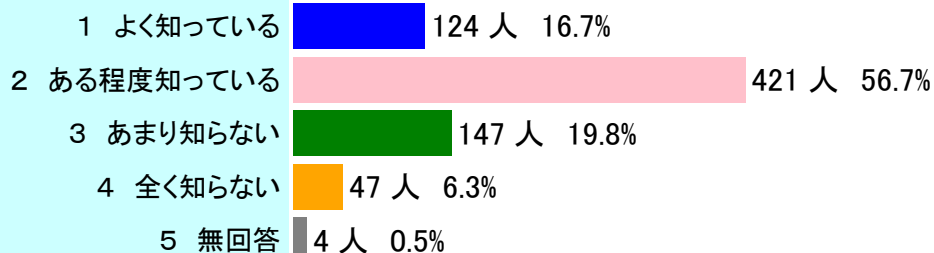
【1-1】健康づくり全般について

【問1】あなたは、ご自身の体の健康づくりに関して何か取り組みをされていますか。
(複数選択可)

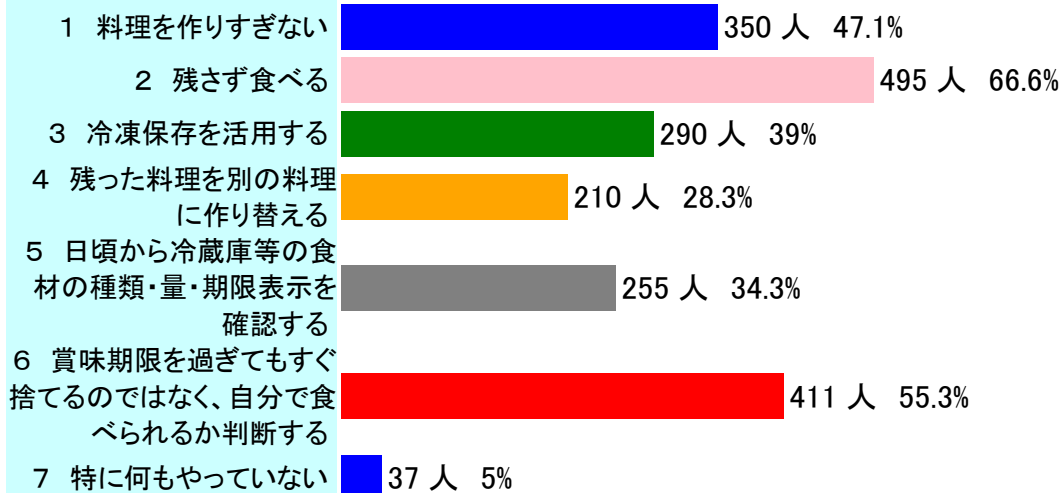


【1-2】食育に関して

【問3】あなたは、「食品ロス」の問題を知っていますか。(一つ選択)



【問4】食品ロスを発生させないために、あなたが取り組んでいることをお選びください。
(複数選択可)

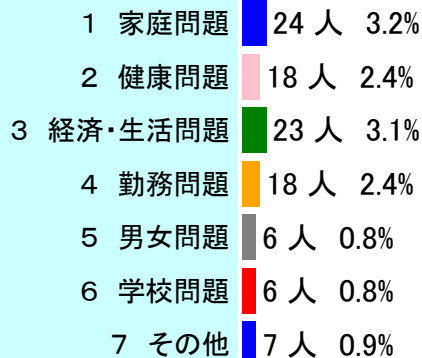


【1-3】こころの健康について

【問5】あなたは、この1年の間に「本気で自殺したい」と
考えたことがありますか。(一つ選択)

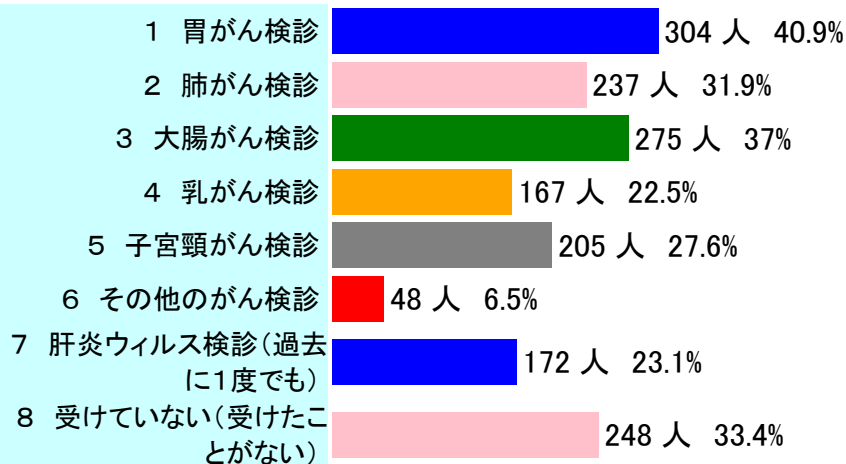


【問6】(問5で「1 ある」と回答した方のみお答えください。)
可能であれば、その原因をお教えてください。(複数選択可)

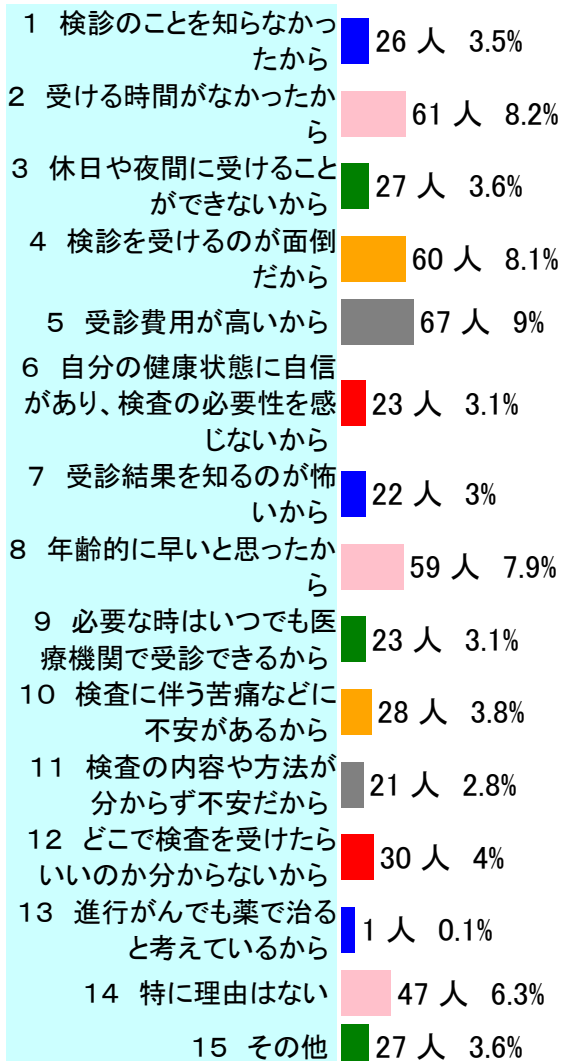


【2-1】がん対策について

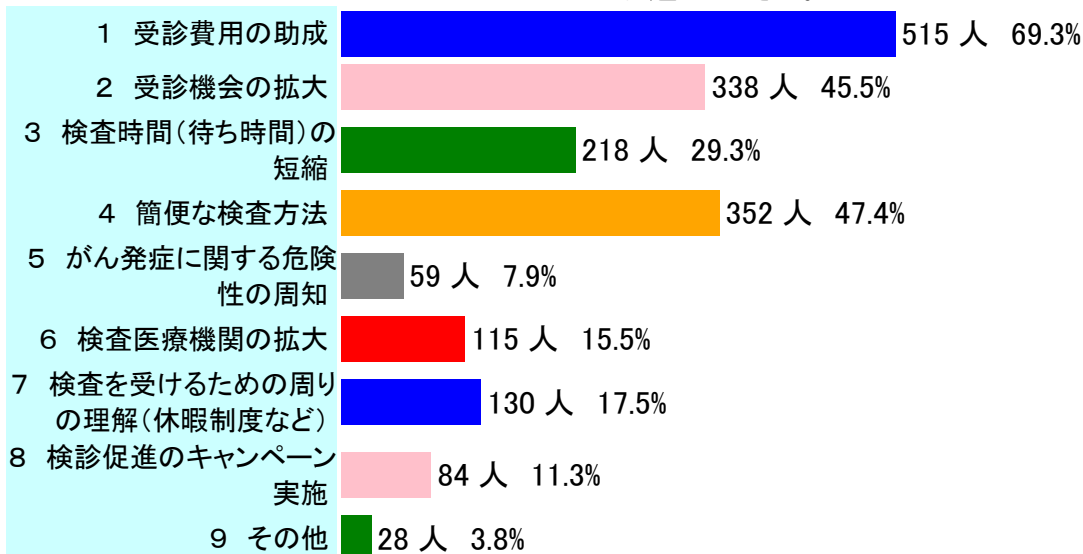
【問7】あなたは、「がん検診」(過去1年以内)や「肝炎ウイルス検診」(過去に1度でも)を受けたことがありますか。受診した検診をすべてチェックしてください。(複数選択可)



【問8】がん検診(過去1年以内)や「肝炎ウイルス検診」(過去に1度でも)も受けていない方にお聞きします。その理由をお教えてください。(複数選択可)

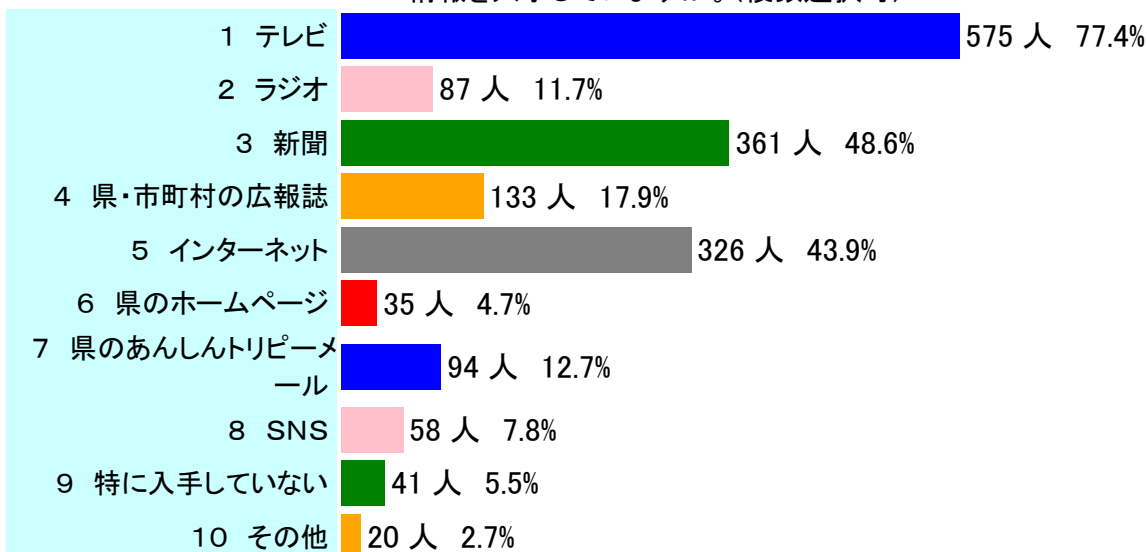


【問9】がん検診や肝炎ウイルス検診をより受けやすくするには、どうしたらよいと思いますか。
3つまででお選びください。

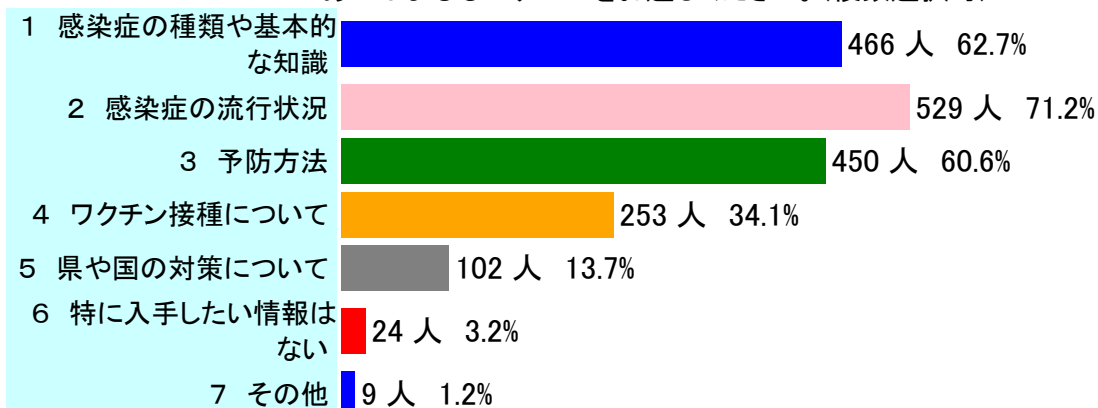


【2-2】感染症について

【問10】感染症に関する情報について、あなたはどのような手段で
情報を入手していますか。(複数選択可)



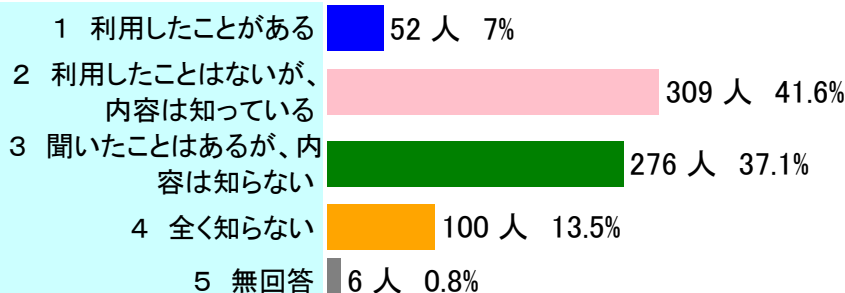
【問11】感染症に関する情報について、あなたが特に入手したい情報はどれですか。
あてはまるものすべてをお選びください。(複数選択可)



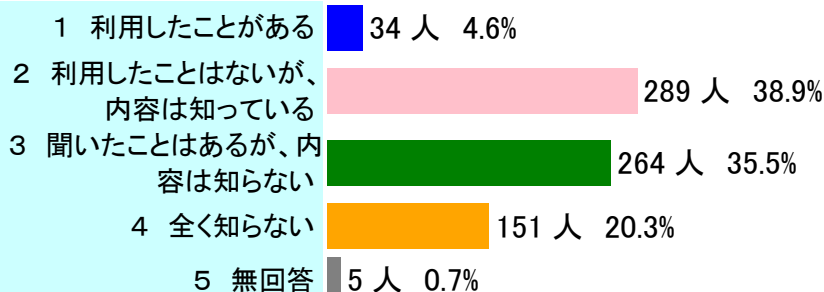
【3-1】在宅医療・人生の最終段階の医療について

在宅医療を支える次の各サービスについて、あなたもしくはあなたの家族での利用状況などをお聞きします。

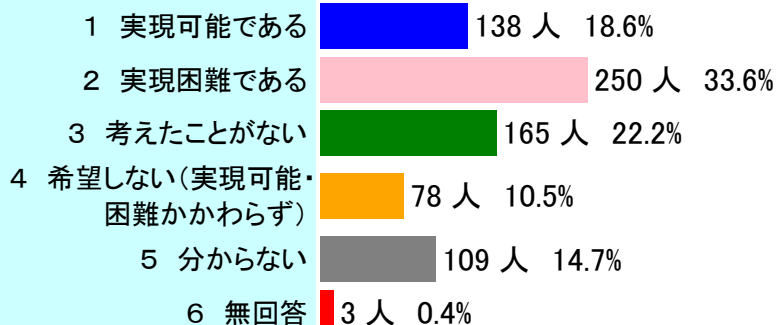
【問12】「医師」の訪問診療(往診)について (一つ選択)



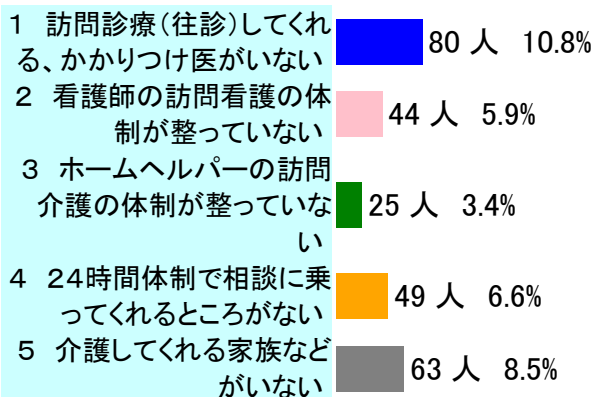
【問13】「看護師」の訪問看護について (一つ選択)

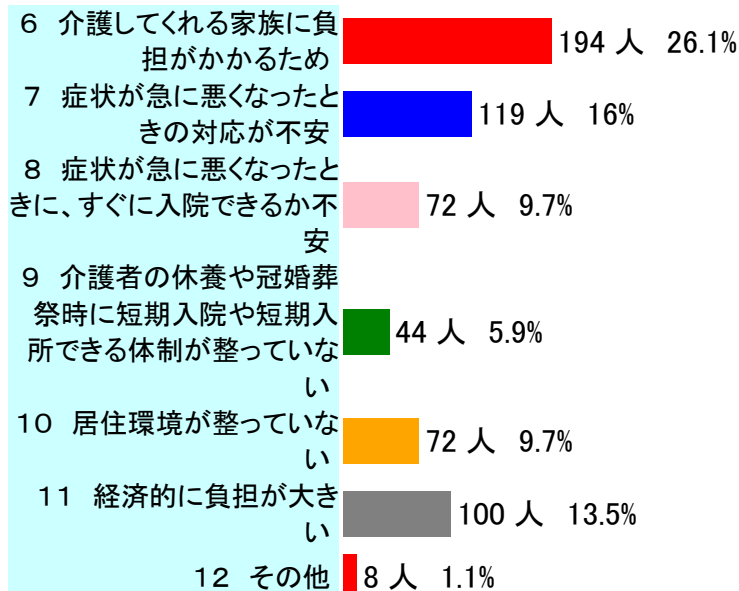


【問14】自宅で最期まで療養することについて、あなたはどうお考えですか。一番近いものを一つお選びください。(一つ選択)



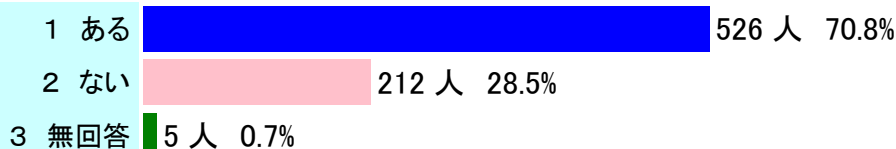
【問15】自宅で最期まで療養することが「実現困難」であるとする具体的な理由はどのようなことでしょうか。あなたのお考えに近いものをすべてお選びください。



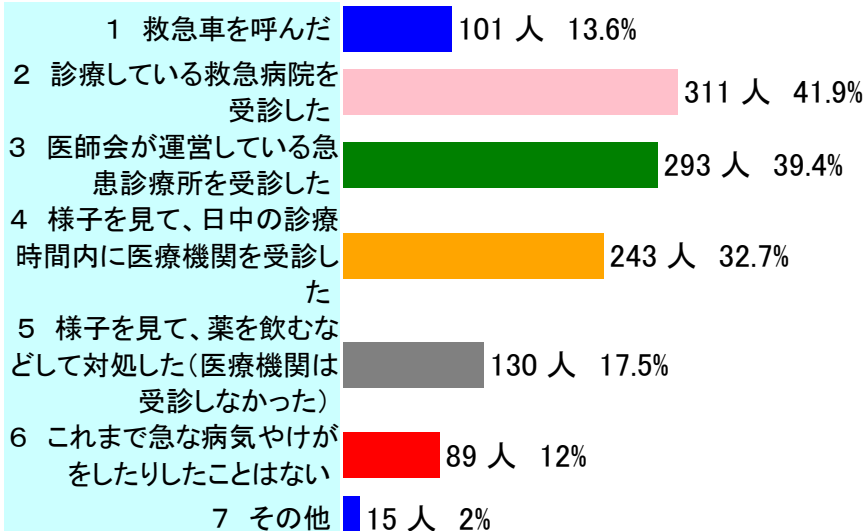


【3-2】救急医療体制について

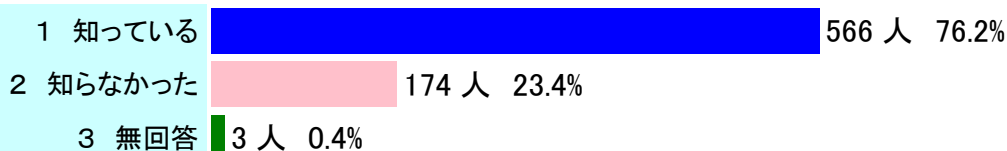
【問16】あなたには、かかりつけの医療機関がありますか。(一つ選択)



【問17】これまでに、医療機関の通常の診療時間外となる平日夜間や休日に、自分や家族が急な病気になったり、けがをした場合(比較的形象で入院の必要がない場合)、どのように対処しましたか。(複数選択可)



【問18】あなたは、お住いの地区に医師会が運営する急患診療所があることをご存知ですか。(一つ選択)



【問19】これまでに自分や家族などが急な病気やけがをして、救急車を呼ぶか医療機関を受診するか、自宅等で様子を見るか判断に迷った経験はありますか。(一つ選択)



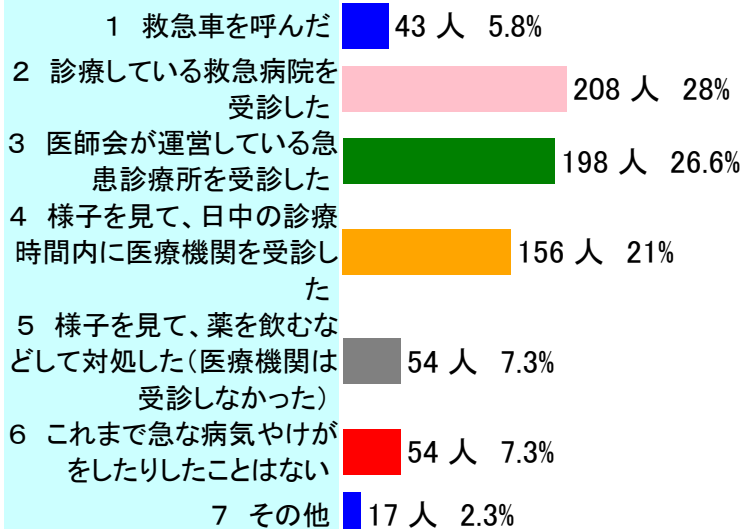
現在、鳥取県では急な病気やけがで医療機関へ行くか、救急車を呼ぶか迷ったとき（比較的軽症で入院の必要がない場合）に、「#7119」へ電話をしていただくと、医師または看護師が聞き取った相談者の症状に基づき、緊急性や受診の必要性などの判断を行い、受診可能な医療機関の案内や、119番への転送をするサービスの導入を検討しています。

【問20】このようなサービスがあったら、あなたは利用したいと思いますか。(一つ選択)



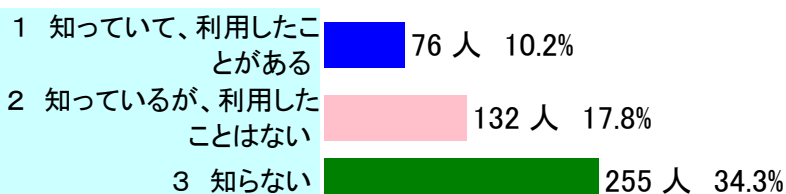
【3-3】小児救急医療について

【問21】これまでに医療機関の通常の診療時間外となる平日夜間や休日にお子さん(お孫さん)が急な病気になったり、けがをした場合、どのように対処しましたか(複数選択可)



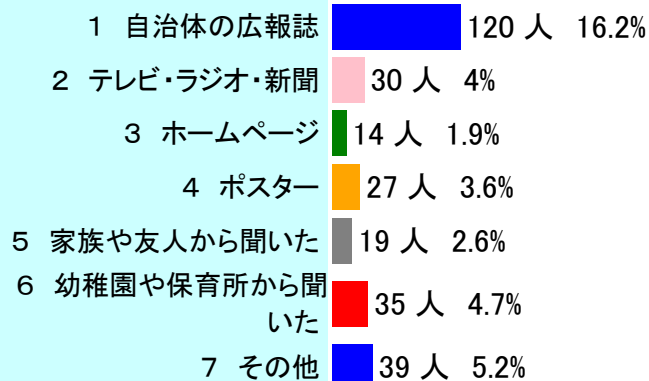
鳥取県では、平日夜間や休日に子どものけがや急病で、医療機関を受診したほうがよいか判断に迷ったとき、医師または看護師がアドバイスを行う「とっとり子ども救急ダイヤル(#8000)」を設置しています。

【問22】あなたは、この「とっとり子ども救急ダイヤル(#8000)」を知っていますか。(一つ選択)



【問23】(問22で「とっとり子ども救急ダイヤル」を知っていると回答した方にお聞きします。)

「とっとり子ども救急ダイヤル(#8000)」を何で知りましたか。(複数選択可)



【問24】利用した時の電話相談員(医師もしくは看護師)の対応は

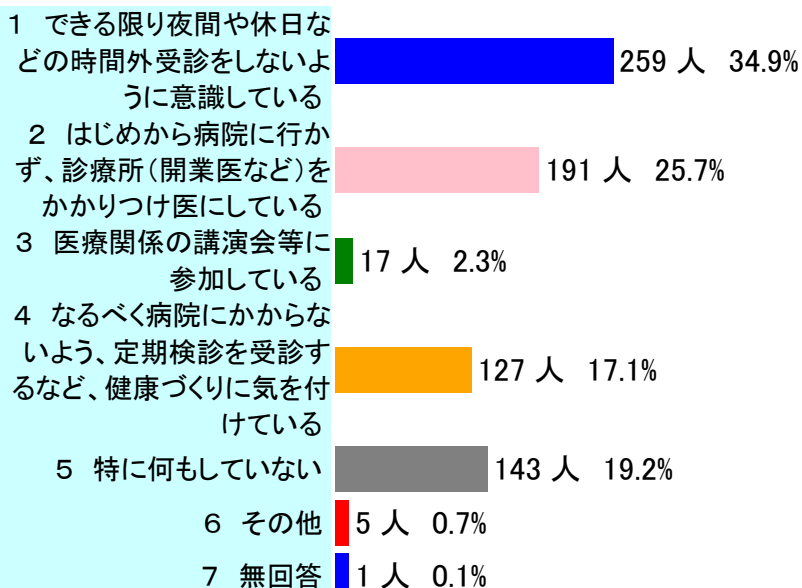
いかがでしたか。(一つ選択)



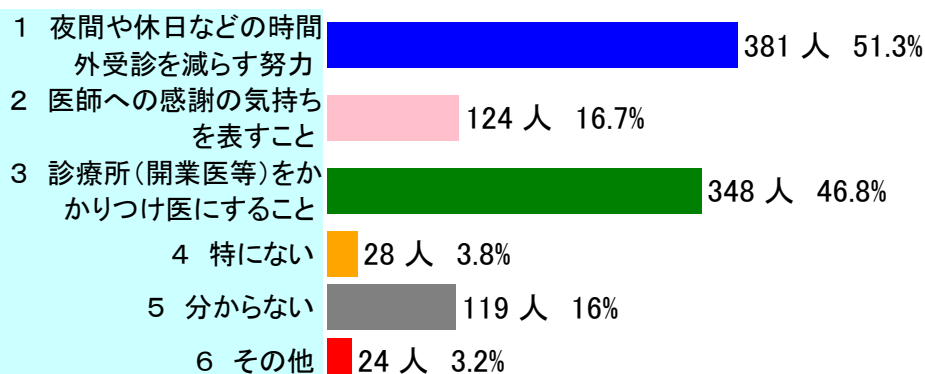
【3-4】地域医療を守るための取組について

【問26】「地域の医療を守るために」あなたが実際に意識したり

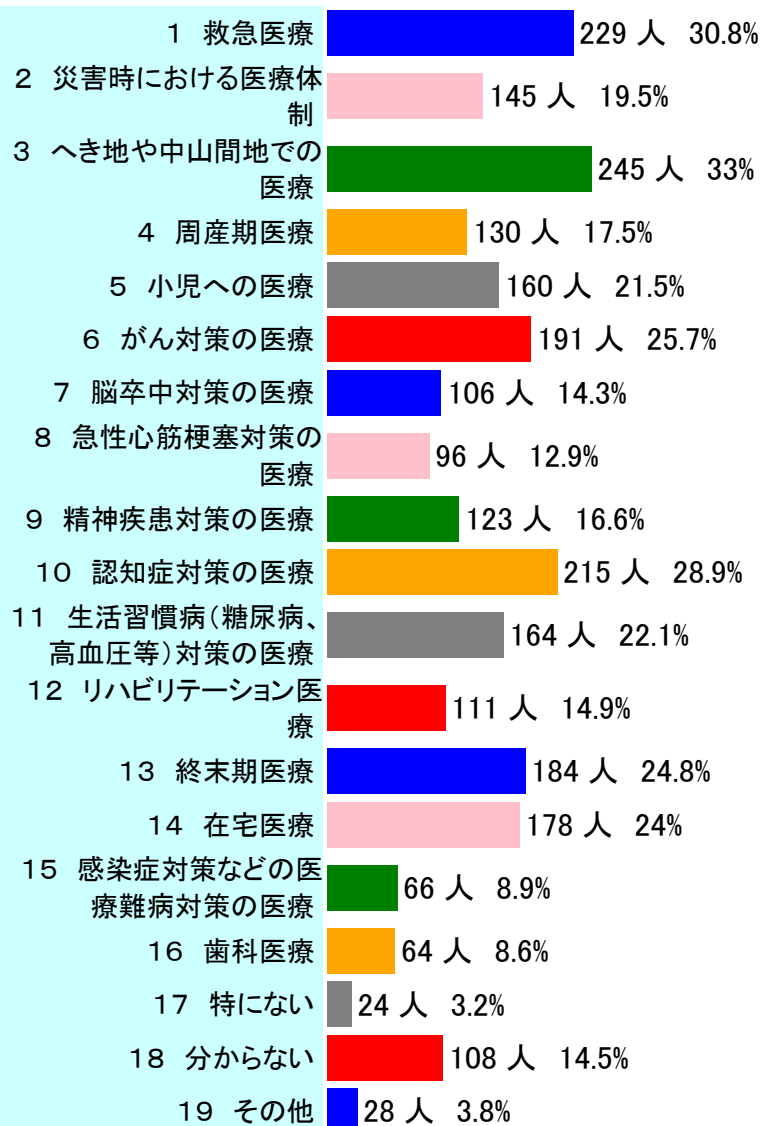
取り組んだりしていることをお選びください。(一つ選択)



【問27】今後、地域医療に携わる医師の負担を軽減し、地域で働き続けてもらうために、地域住民がすべきだと思うことをお選びください。(複数選択可)

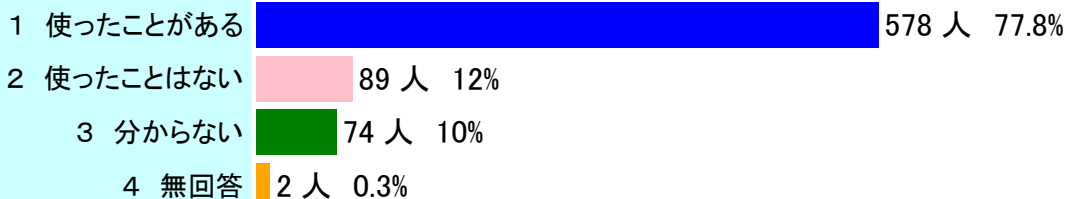


【問28】あなたは、鳥取県で今後どのような医療を充実すべきだと考えますか。(複数選択可)

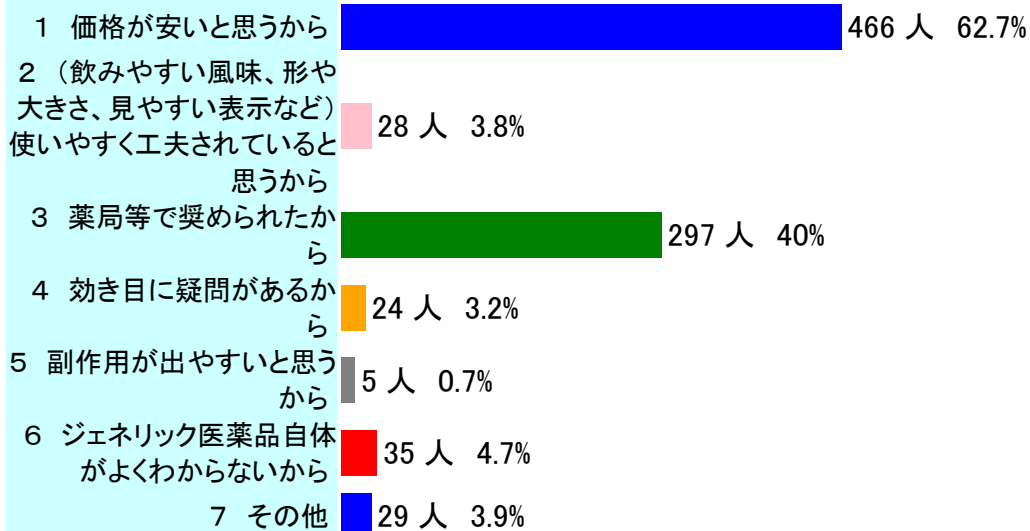


【3-5】ジェネリック医薬品（後発医薬品）とお薬手帳について

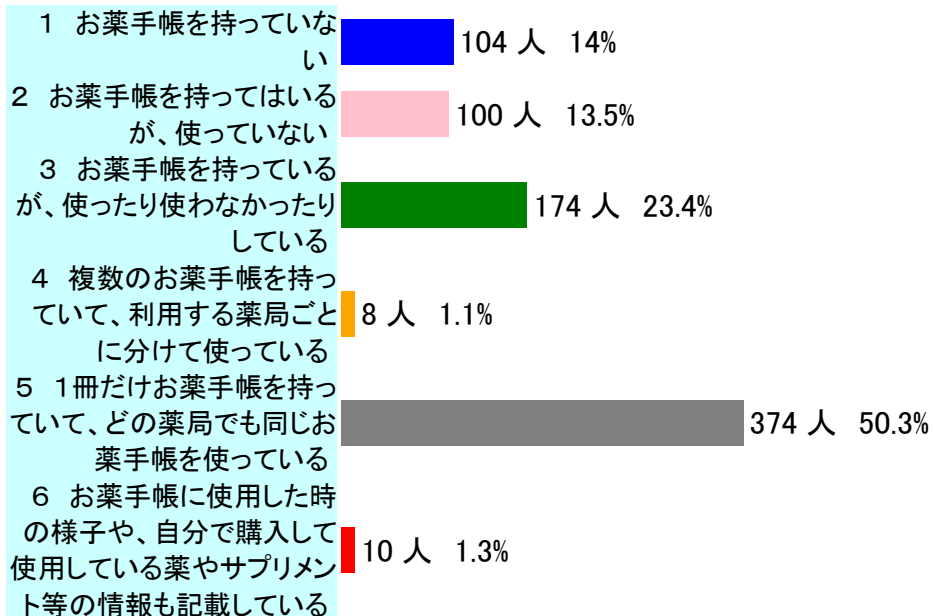
【問29】あなたは、これまでにジェネリック医薬品を使ったことがありますか。（一つ選択）



【問30】前問の選択した理由をお教えてください。（複数選択可）



【問31】あなたは、「お薬手帳」を持っていますか。またどのような使い方をしていますか。あなたの使い方に近いものをお選びください。（複数選択可）

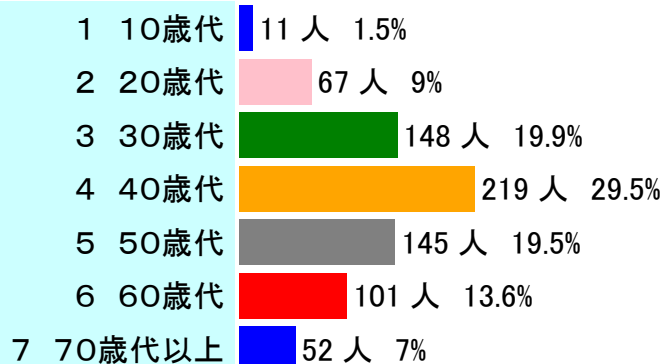


○回答者属性

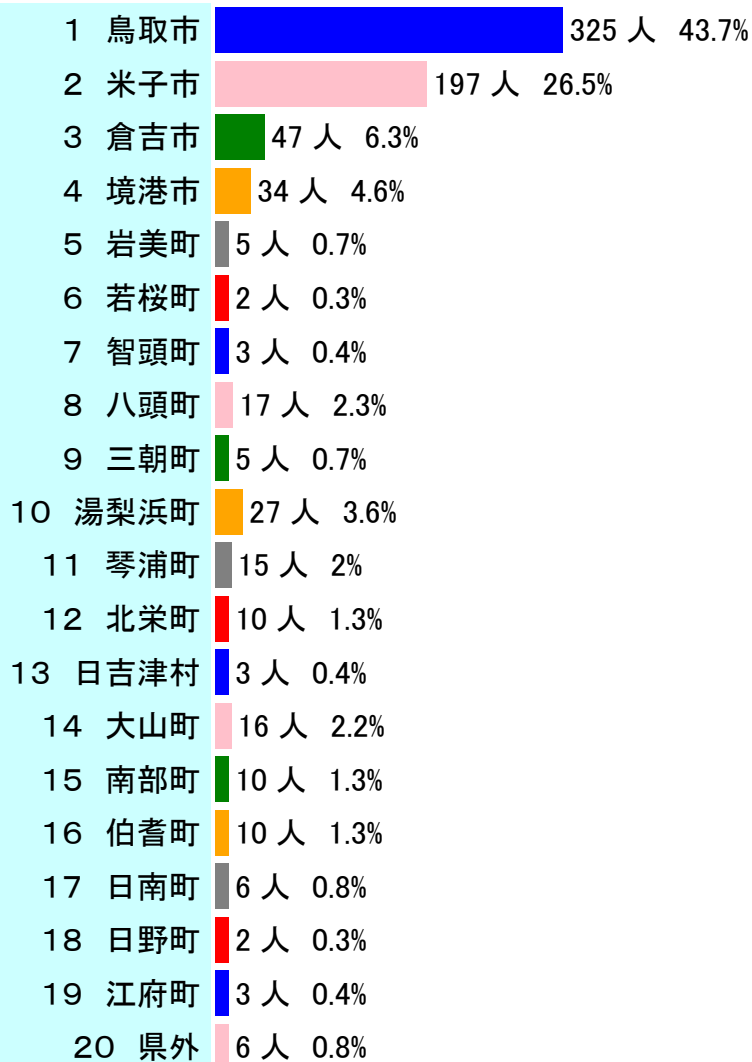
○性別



○年代



○市町村



○地区名

